

[申込書提出日]

日本ウォータージェット施工協会 入会申込書

日本ウォータージェット施工協会に入会することを申し込みます。

会員の種類：いずれかに を入れる 正会員 賛助会員

(フリガナ)

会社名： 捺印

代表者： 部署名 (フリガナ) 署名
 役職名

Eメールアドレス

所在地：

郵便番号：

TEL-No FAX-No

(フリガナ) 部署名
 連絡担当者： または 役職名

Eメールアドレス

TEL-No FAX-No

ホームページ_URL(あれば)：

会社基本情報

法人番号：

上場区分： 証券コード：

創業：年 月 設立：年 月 再開：年 月

資本金： 従業員数：人

役員名：

事業内容：

主業： 従業：

取引銀行：

株主構成：

会社基本情報 (つづき)

仕入先：

得意先：

施工実績： 別途、「施工実績書」の提出があれば記入不要

支店・営業所・工場：

業績推移 (単位：千円) (△：欠損)

別途、直近3年間の「決算書」「貸借対照表」の提出があれば記入不要

	年	月	増減%	年	月	増減%	年	月	増減%
売上高：	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
営業利益：	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
経常利益：	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
当期純利益：	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
自己資本比率：	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%

【別紙】「反社会的勢力の排除に関する確約」について 下のいずれかに「✓(チェック)」を入れる

確約いたします その他：

推薦会社

会社名： 捺印

氏名： 部署名 署名
 役職名

Eメールアドレス TEL-No

推薦理由：

推薦会社様におかれましては、「施工実績」「超高压ポンプ等の機器の保有台数」などの『推薦理由』の記述をお願いします。これからウォータージェット施工を始めるという実績のない会社様については、

◆申込書の原本を送付 [送付先:JACON事務局] ※「会社案内パンフレット」(あれば)も送付ください

◆同時にスキャンPDFも送付 [送付先メアド:jimu@ja-con-hp.com]、またはFAX送信 [FAX:050-3146-5535]

【別紙】「反社会的勢力の排除に関する確約」について

「新規入会申込み社」は、次の各号の事項を確約すること。

- ① 役員若しくは実質的に経営権を有する者が、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下合わせて「反社会的勢力」という。）に該当しないこと。
- ② 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有しないこと。
- ③ 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有しないこと。
- ④ 自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有しないこと。
- ⑤ 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有しないこと。
- ⑥ 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しないこと。